

戦国期の関東七名城の一つ しせきかなやまじょうあと 史跡金山城跡

太市の中央にそびえる金山。そこには、かつて戦乱の時代に築城された金山城の跡が残っています。難攻不落といわれた関東屈指の名城は、復元されてその姿を私たちに伝えています。

金山城が新田一族の岩松家純によって築城されたのが文明元(1469)年。それ以後、由良氏、北条氏など城主は時代によって変わっていきました。

永禄年間に城主となった由良氏は、戦国大名に地位を得て最盛期には新田・桐生・館林・足利などを手中に収め、隆盛を極めたとされています。この間に、武田・上杉といった戦国武将と攻防を繰り返しましたが、金山城は落とされることなく難攻不落の名城といわれました。

金山城は、金山の尾根を中心に利用した山城で、それゆえ守りは非常に堅固なものでした。虎口や石垣は迷路のように入り組んでいて、攻め入る敵兵を陥れるのに最適な造りでした。

現在は、復元作業が行われ、往時の様子を偲ぶことができます。



金山全景



▼大手虎口
金山城の城郭の出入り口。攻め入る敵の勢いを削ぐ役割があったとされている。



◀月ノ池(左)・日ノ池(右)
生活用水の確保だけでなく、祀りごとを執り行う際の聖地でもあったと考えられている。



史跡金山城跡からは関東平野が一望できます。天気が良ければ東京スカイツリーや富士山の姿も。



新田義貞公と新田神社

新田氏八代目義貞は、群馬が誇る武将の一人。「いざ鎌倉」の号令で倒幕の挙兵をしたことはあまりにも有名です。進軍してからわずか15日後、鎌倉幕府滅亡を果たします。しかし、その後

朝廷が南北に分裂し、南朝方の義貞は北朝方の足利尊氏らとの激戦に敗れ最期を迎えました。義貞を祀るため、明治8(1875)年には金山城本丸跡に新田神社が建てられました。



新田神社
義貞を祀る神社。境内には樹齢800年ともいわれる大ケヤキがあります。

ハイキングワンポイント

- ① ストレッチは忘れずに!
- ② 歩きやすい靴で!
- ③ 季節に対応した服装で!
- ④ 水やおやつも大切!

ハイキングの前後にストレッチをすることは、安全に歩くためにはとても大切。ウォーキングの効果を高めるためにも、入念にストレッチを行いましょう。

金山は木の根のデコボコや石畳、上り下りと表情豊かなハイキングコースが続きます。スニーカー等の歩きやすく履き慣れた靴を選びましょう。

気温の変化に応じて脱ぎ着できる服装を選びましょう。山の天気は変わりやすいので、急な雨対策にレインコートも用意し、夏場は帽子も忘れずに!

夏場は熱中症予防に水分を必ず携帯し、こまめに休憩を取りましょう。また、鉛やチヨコレート等の軽めのおやつも、疲労回復に大変役立ちます。

より楽しく、元気に散策するために、お出かけ前にみんなでチェックしてみましょう!

史跡金山城跡 ガイダンス施設



太市のシンボルである金山を広く伝えることを目的に開館した施設。館内には金山城跡についてのデータベースやジオラマ、戦国時代の様子を上映する大スクリーンなど無料で見学することができます。地域交流センター側ではコミュニティルームやギャラリーも開放していて、金山の魅力を訪れた人に伝えています。

利用時間 ●9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 ●月曜日(休日の場合は翌日)
年末年始(12/29~1/3)
料 金 ●無料
●史跡金山城跡ガイダンス施設
〒373-0027 群馬県太田市金山町40-30
TEL.0276-25-1066



金山地域交流センターのご案内

交流センターは、企画事業のないときであれば、誰でもご利用いただけます。利用の条件、詳細は窓口へお問い合わせください。
●ギャラリー ●体験学習室 ●コミュニティルーム
TEL.0276-25-1067

歳時記

金山で開催されるお祭りやイベントで、受け継がれてきた歴史、民俗、文化を感じてみませんか?

開催時期・期間	イベント名	開催場所
4月 28日~5月5日	関東山野草展	大光院境内
5月 最終土曜日~10日間	太田市民さつき祭	大光院境内
9月 上旬の日曜日	手づくり呑龍さま祭り	大光院境内
10月 第1日曜日	太田松茸道中	大光院境内出発
上旬~1月上旬	ぐんまこどもの国 イルミネーション	ぐんまこどもの国
25日~11月25日	関東菊花大会	大光院境内
最終日曜日	新田山にあそぶ	金山城跡
1月 第2日曜日	新春上州太田七福神めぐり	大光院境内出発

※イベントの名称、開催期間及び内容は変更になる場合がございます。

金山 ハイキング ガイド

KANAYAMA
Hiking Guide

群馬デザインেশン
キャンペーン
2011.7/1~9/30

歴史に触れ、自然と遊び、文化を学ぶ。



交通のご案内

- 鉄道利用
東武伊勢崎線 浅草駅より特急電車で約90分
JR高崎線 熊谷駅よりバスで約50分
- 車利用
関東自動車道 東松山I.C.より約50分
東北自動車道 館林I.C.より約40分
北関東自動車道 太田桐生I.C.より約10分
北関東自動車道 太田飯塚I.C.より約20分

太田市観光協会 太田市浜町 2-35
TEL.0276-47-1833 FAX.0276-47-1881
http://www.ota-kanko.jp/

太田市役所 http://www.city.ota.gunma.jp/



KANAYAMA Guide Map

赤松林が広がる金山では、百種類もの野鳥や、リスなどの小動物の姿をはじめ、イロハモミジやケヤキ、カタクリやキキョウなど様々な花木と、四季を通じて出会うことができます。



東山コース
西山コース
北山コース
(西山コースも兼ねる)

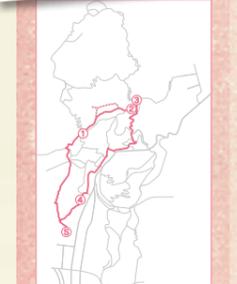
トイレ 案内板
水飲み場 指導標
駐車場 あずまや

※各コースの所要時間は参考で、休憩などは含まれていません。また、アイコン表記の施設は予告なく変更になる場合があります。



歴史浪漫 歩き

4.4 / 82



- ⑤大光院 約30分 ↓ 約1.4km
- ①展望台 約15分 ↓ 約0.6km
- ②史跡金山城跡 約5分 ↓ 約0.2km
- ③新田神社 約25分 ↓ 約1.7km
- ④金龍寺 約7分 ↓ 約0.5km
- ⑥大光院

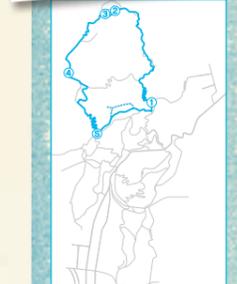
大光院 (だいこういん)
群馬県の郷土カルタ「上毛かるた」に子育て呑龍さまとして登場する大光院。名前の由来は開山した呑龍上人が、貧しい子を寺で養育したという逸話から。
〒太田市金山町37-8 / TEL.0276-22-2007



金龍寺 (きんりゅうじ)
金山城主であった横瀬氏(後に由良氏)の菩提を弔う寺院。歴代金山城主の五輪塔や新田義貞の供養塔も建っています。
〒太田市金山町40-1 / TEL.0276-22-4920

自然体感 歩き

5.0 / 95



- ⑤展望台 約20分 ↓ 約0.8km
- ①新田神社 約30分 ↓ 約1.6km
- ②見はらし台 約5分 ↓ 約0.2km
- ③金山の森キャンプ場 約20分 ↓ 約1.0km
- ④ぐんまこどもの国 約20分 ↓ 約1.4km
- ⑥展望台

展望台
金山の頂上付近に設けられた展望台からは、太田市街地だけでなく関東平野を一望することができます。特に夜景はおすすめ。
金山の森キャンプ場
金山の森キャンプ場は4月1日から10月31日まで利用できます。テントサイト2ヶ所、バンガロー10棟、炊事場4ヶ所を備え、貸しテントや、マキの販売もしています。炊事場もあり、手軽にキャンプを楽しむことができます。
〒太田市強戸町2131-49 / TEL.0276-37-7132
TEL.0276-20-7082(太田市青少年課)

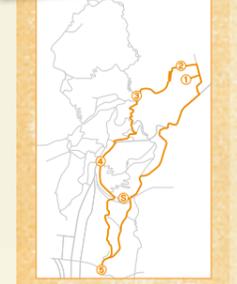
ぐんまこどもの国
遊具やプラネタリウム、遊べる広場が一体となった総合公園。周囲を金山の原生林に囲まれており、自然と直にふれあうことができます。
〒9:00~17:00 無料(有料遊具あり)
〒太田市長手町480 / TEL.0276-22-1766

金山探訪 おすすめハイキングコース

太田市街地の近郊に位置する金山は、金山城跡をはじめ、大光院や金龍寺などの旧跡、ぐんまこどもの国や親水公園など、自然と歴史にあふれた面白体験スポットです。風爽やかな4つのコースで、金山の魅力を堪能してみませんか。

健脚自慢 歩き

6.8 / 104



- ⑤親水公園 約20分 ↓ 約1.7km
- ①玉巖寺 約7分 ↓ 約0.6km
- ②神明宮(大日堂) 約15分 ↓ 約0.6km
- ③新田神社 約25分 ↓ 約1.3km
- ④万葉の碑 約20分 ↓ 約1.6km
- ⑤受楽寺 約17分 ↓ 約1.0km
- ⑥親水公園

親水公園
うずまき状の湧水施設が特徴。水遊びの池や芝生広場があり、下流では4月になるとミスバシヨウを見ることができます。
〒太田市花と緑の推進課
TEL.0276-47-1840

玉巖寺 (ぎょくがんじ)
上州太田七福神の福運招来の神・福祿寿を祀っています。山門から本堂にかけて階段の参道は、山寺の風情たっぷり。
〒太田市東金井町171
TEL.0276-26-0567

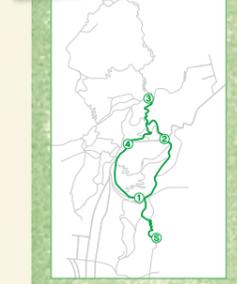


万葉の碑
道沿いに川柳の句碑や万葉集の歌碑が建ち並びます。足を止めて詠んでみると、お気に入りの句や歌が見つかるはず。
〒太田市金山町39-26
他

受楽寺 (じゅらくじ)
七福神の大黒天を祀っており、本堂の中に木彫りや石造りの大黒天を見ることができます。山門に施された彫刻が見事。
〒太田市金山町21-5
TEL.0276-22-3730

新名所堪能 歩き

5.3 / 82



- ⑤社会教育総合センター 約12分 ↓ 約0.7km
- ①親水公園 約15分 ↓ 約1.0km
- ②御城橋 約15分 ↓ 約0.8km
- ③史跡金山城跡 約20分 ↓ 約1.5km
- ④ガイダンス施設 約20分 ↓ 約1.3km
- ⑥社会教育総合センター

社会教育総合センター
太田市の生涯学習の拠点として建設され、ホール、レクリエーション室、講座室(第1~3)、研修室(第1~4)、工芸室などを備え各種団体の発表の場としても使用されています。
〒太田市熊野町23-19
TEL.0276-22-3442(太田市生涯学習課)

御城橋
市民に親しまれている金山ハイキングコースに新しい橋が完成しました。今まで東山コースから直接山頂に登るのは大変でしたが、新しくできた「御城橋」を渡ることにより、山頂に通じる道に出ることができるようになりました。
〒太田市花と緑の推進課
TEL.0276-47-1840

平和の塔
旧太田市制施行40周年と平和都市宣言を記念して建設されたものです。二本の柱は、大地をしっかりとらえ、力強く大空へ伸びていくデザインで、上部で躍動する鳩の姿は恒久平和を表わしています。



※太田駅から大光院まで徒歩約20分、車で5分